



鳥取県立 智頭農林高等学校

Tottori Prefectural Chizu Norin High School 2025

生産科学科

植物応用コース

農場での実習や地域と連携した体験的な活動などとおして、野菜の栽培や食品加工の製造について学習する。

●主な科目

[野菜]

果実や葉・根を利用する野菜の栽培実習。生育特性と栽培環境の調節技術の学習。

[食品製造]

食品加工と食品衛生の学習。農産物や発酵食品の加工実習。

[地域活動実践]

野菜の知識、栽培技術を生かした生産と町内の即売所「ちのりんショップ」の運営についての学習。



スイートコーンの収穫



大根の調製実習

資源活用コース

地域と連携した特産品の開発、草花の栽培や装飾、生活の質を向上させる植物素材の活用について学習する。

●主な科目

[草花]

草花の栽培と管理実習および園芸デザイン実習。

[生物活用]

園芸作物の栽培と活用実習。

[フラワーデザイン]

草花の知識、栽培技術を生かした生産と校内外でのフラワーデザイン作品製作の学習。



園児との藍染交流



園児との菜園交流



フラワーアレンジメント制作

森林科学科

森林応用コース

演習林での実習などとおして、森林管理や森林環境保全、スマート林業、地域と連携した持続可能な森林の経営について学習する。

●主な科目

[森林科学]

森林の育成と活用の実践に向けた施業技術や木材の収穫に関する学習。

[森林経営]

森林の測定や評価方法、林業の制度と政策および持続可能な森林経営の学習。

[森林施業]

林業への進学・就職を目指す生徒を対象に演習林での伐木等の実践的な実習。



木材活用コース

木工機械の実習などとおして、木材の加工と活用方法、地域と連携した木材工芸や木造建築について学習する。

●主な科目

[林産物利用]

循環資源としての木材および製材・加工と木工の学習。

[木材加工]

木材加工の基礎的な知識および手工具の扱い方の学習。木工作品の加工実習。

[木造建築]

木造建築に関する法規、構造形式等について技能検定建築大工3級程度の知識・技能の学習。



丸太の運搬作業実習



フォークリフトの実習



伐木チャンピオンシップ



木材加工実習



「園芸作物や特産品の栽培、加工、販売に関する実践的な知識や技術を身に付けるとともに、地域と連携した体験的・探究的な学習をおして、将来の地域産業を支え、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。」

森林に関する実践的な知識や技術を身に付けるとともに、演習林での実習や林産物の有効活用などの学習をおして、地域の林産業を支え、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。

School Life 2025-2026 令和7年度行事

4月 5月 6月 7月 8月 9月

- 始業式
- 入学式
- 遠足
- 生徒総会

- PTA 総会
- 県高校総体
- ちのりんショップ (～1月)

- 体育祭
- 農業クラブ 意見発表会
- 農業クラブ 実物鑑定競技

- 終業式
- 中学生体験入学

- 始業式

- 研修旅行 (2年)



入学式



中学生体験入学



体育祭



インターンシップ



卒業式



Extracurricular activities 課外活動(部活動)



バレーボール部



バドミントン部



卓球部



郷土芸能部



地域研究部

Club activities 農業クラブ／家庭クラブ



代表者会議



プロジェクト発表会



実物鑑定競技会



お菓子講習会



指導者養成講座



ボランティア活動

○主な就職先/進学先

主な就職先（過去4年）

農林業
 智頭町森林組合・八頭中央森林組合・鳥取県東部森林組合・ウッディ若桜
製造
 グッドヒル・千代電子工業・一宮電機・大真空鳥取事業所・サングルメ・スター電機・明和産商・マルカン鳥取工場・楽粋
福祉
 ソルヘム陽だまりの家・あすなろ会・賛幸会
接客・販売

日ノ丸観光・マルイ・エス・アート・山陰イエローハット・JCBエクセ・徳田商店・フレックス・鳥取ワールドカップ・セツ・ウシオ
その他
 福田建機・こおげ建設・因幡環境整備・企業警備保障・日産プリンス鳥取販売・鳥取トヨペット・久大建材・因伯通運・サカイ引越センター鳥取支社
公務員
 鳥取県職員(土木)・陸上自衛隊

主な資格取得一覧

- ビジネス文書実務検定

○日本漢字能力検定

○実用英語技能検定

○日本農業技術検定

○OFFJ検定

○危険物取扱者（三種・乙種）

○技能検定（フラワー装飾、園芸装飾、造園、家具製作、建築）

○小型フォークリフト特別教育講習
- 伐木等業務に係る特別教育講習（チェーンソー）

○食品衛生責任者養成講習

○ボイラー取扱者

○圧力容器取扱者

○全国高等学校家庭科技術検定（食物調理、被服製作）

○トレース技能検定

○色彩検定

○ガス溶接

卒業生からのメッセージ

かめい たけと
亀井 丈人さん
 （現職：プロレスラー（DRAGONGATE所属））
 平成29年度卒業



- Q プロレスラーになろうと思ったのはなぜですか？**
A 小学生の頃にテレビで初めてプロレスを見た時に、鍛え上げられた体の人たちが闘いあっている姿に魅了されたのがきっかけです。やられてもやられても立ち上がって技を繰り出し、勝つまで諦めない姿勢に勇気をもらい「俺もこの人達みたいになりたい!」と思い、それからプロレスラーを目指し始めました。
- Q プロレスを職業にしてよかったことは何ですか？**
A 自分の試合を見て下さった方から「感動しました!」や「元気を貰いました!」などの声を聞くとプロレスラーを目指して良かったなと思います。あとは、月約15試合全国各地を回りながら興行を行っているの、その土地の美味しいものを食べるというのも楽しみの一つです。
- Q 今後の目標を教えてください。**
A プロレスを通して、地元鳥取を盛り上げていきたいです。まだまだプロレスを知らない人も多いと思うので、多くの方に観てもらえるように頑張りたいと思います!
- Q 高校時代の思い出は何ですか？**
A 農林祭や部活動など思い出は沢山ありますが、一番は1日山の中で実習をした事です。みんなと協力して木を切ったり、罾を仕掛けたりして猪を捕獲したこともありました。実習が同級生達と仲を深めるきっかけにもなったし、凄く良い思い出として記憶に残ってます。
- Q 後輩へ一言お願いします。**
A 今はできない事を存分に楽しんで欲しいと思います。卒業後、就職や進学などで辛い事やしんどいと感じることも多いと思いますが、高校時代の経験が励みになる事もあります。あなたにとって素敵な高校生活になる事を願ってます!

- Q 現在どのようなことを学んでいますか。**
A 「柔道整復師」という国家資格を取得するための勉強をしています。また、「健康運動実践指導者」という資格取得の勉強もやっています。そのほかにも取れる資格はありますが個人的にメインとなるのはこの2つです。
- Q 将来の目標を教えてください。**
A 将来の目標は柔道整復師の資格をとり、経験を積んだのちに開業を目指しています。
- Q 高校時代の思い出は何ですか。**
A テスト期間の早帰りの特別な感じが懐かしいです。友達と駅の中でゲームをして遊んだのもいい思い出です。
- Q 後輩へ一言お願いします。**
A 資格は取っておいた方がいいです。使う使わないはあるとしても取得するだけで、自分自身の選択肢が広がります。それに自分は出来るという自信もついてきます。この自信は年齢を重ねても消えることのない財産になるのでぜひ頑張ってみてください。

やまもと たく
山本 拓さん
 （学生：美作市スポーツ医療専門学校 柔道整復スポーツトレーナー学科）
 令和3年度卒業



主な進学先（過去4年）

4年制大学
 鳥取大学・公立鳥取環境大学・美作大学・福山大学
短期大学
 鳥取短期大学・美作大学短期大学部
専門学校
 鳥取県立農業大学校・鳥取県理容美容専門学校・兵庫県立森林大学校・美作市スポーツ医療看護専門学校・関西学研医療福祉学院・松江栄養調理製菓専門学校・日本調理製菓専門学校・平岡調理製菓専門学校・代々木アニメーション学院大阪校・広島情報ビジネス専門学校・鳥取県産業人材育成センター倉吉校・にちなん中国山地森林アカデミー



教育目標

『地域産業及び社会の発展に貢献できる人材の育成』
 ～一人一人の生徒を大切にした教育の実践～

智頭農林今昔

- 昭和13年9月 本校の前身「智頭実業専修学校」創設
 昭和16年2月 鳥取県立智頭農林学校設立の認可が文部省より下り、校名を「鳥取県立智頭農林学校」として移管・昇格
 昭和23年4月 学制改革により「鳥取県立智頭農林高等学校」に改称
 全日制（農業科・林業科・農村家庭科・畜産別科）定時制（農業科・農村家庭科）
 用瀬分校 定時制
 昭和24年4月 県教育委員会、新制高校統合再編「鳥取県立八頭高等学校農林部」に変更
 昭和28年4月 八頭高校より分離「鳥取県立智頭農林高等学校」
 全日制 農業学科（農業科、林業科）家庭学科（家庭科）
 昭和44年4月 農業学科を3科とする（農業科、林業科、木材加工科）
 平成12年4月 学科改編により科名及び学習内容を再編する
 全日制 農業学科（園芸科学科、森林科学科、環境科学科） 家庭学科（生活デザイン科）
 平成19年4月 家庭学科を募集停止し、農業学科を改編
 全日制 農業学科（園芸科学科、森林科学科、生活環境科）
 平成28年4月 学科改編により科名及び学習内容を再編する
 全日制 農業学科（ふるさと創造科、森林科学科、生活環境科）

参照：創立50周年記念誌（県立智頭農林高等学校）、同窓会記念誌（智頭農林高校同窓会）より



（案）令和7年度入学者教育課程表展開図

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	現代の国語			公共		数学Ⅰ【分】		科学と人間生活		体育			保健【分】		芸術		英語コミュニケーションⅠ【分】		家庭総合【分】【家】		農業と環境		農業と情報		総合実習			地域基礎		HR
2年	言語文化			歴史総合		数学Ⅰ【分】		生物基礎		体育		保健【分】		英語コミュニケーションⅠ【分】		家庭総合【分】【家】		専門科目／選択科目／自立活動※												HR
3年	論理国語 国語表現			地理総合		数学A 発展数学		体育		英語コミュニケーションⅡ		専門科目／選択科目／自立活動※																		HR

※自立活動は2・3年のみ実施、各学年で2単位

Message from GRADUATES

のりん × 地域



ブラウントラウトボランティア

智頭農林高校では地域で学ぶ専門高校として、智頭町全体をフィールドにたくさんの活動を行ってきました。今もその取り組みが脈々と受け継がれています。町全体の93%が森林である大自然とそこに暮らす人々のあたたかさに触れて、“のりん生”は成長していきます。

地域基礎

1年生 智頭の人々の生活を知り、地域との関わり方を学ぶ

●地域の産業

『六次産業化を考える』



●講演会

『地域の活性化について考える(地域の方との話し合い)』



●ICTの活用

『調べ学習、スライド作成』



課題研究・総合実習

2・3年生 智頭をフィールドに専門的な学びを深める

『園芸交流』



『緑を取り戻すプロジェクト』



『智頭病院室内装飾』



智頭町百人委員会

智頭の活性化を高校生の目線で企画・提案、実践する

『ちのりんショップ』



『智頭宿魅力アッププロジェクト“格子戸・藍染のれん”』



鳥取県立
智頭農林高等学校

〒689-1402 鳥取県八頭郡智頭町智頭711-1
TEL(0858)75-0655 FAX(0858)75-0654
E-mail: tizuno-h@mailk.torikyo.ed.jp 智頭農林 検索

